

2025年度特定研究論文公開発表会開催のお知らせ

教育学研究科 教務委員会

以下のとおり2025年度特定研究論文公開発表会を開催します

(各コース担当教員に連絡の際は、メールアドレスの(あつと)を@に変更しメール送信してください。)

生涯教育科学コース

場所: オンライン

日時: 2月10日(火) 10:00~12:25

備考: https://zoom.us/join/zoom/register/kqL6lQfTDm_m2ql_MaMfA

(氏名(本名を記載してください)とメールアドレスを記載の後、アドレスに送付されたURLからご参加ください)

	氏名	題目	時間	場所
C5PD1102	伊達 一馬	1985年日航機墜落事故における慰霊の変遷と遺族参加—慰霊実践における参加形態の変容を中心に—	10:00~10:25	オンライン
C5PD1103	仲村 香穂	全校給食施設の広がりについて—昭和十年代を中心に—	10:30~10:55	
C4PD1101	倉品 有佳	「自由」はどこから生じるか—アレント現象学と「構想力」—	11:00~11:25	
C4PD1102	張 顕龍	社会統合と低出生率に関する研究	11:30~11:55	
C4PD1103	長島 慧治	ジャン・ピアジェにおける人間科学の認識論	12:00~12:25	

場所: 1001号室

日時: 2月18日(水) 10:30~12:00

	氏名	題目	時間	場所
C2PD1102	吉川 恭平	児童館における子ども参加・参画の課題	10:30~11:10	1011 演習室
C5PD1101	牛来 学	南相馬市における生涯学習政策の展開と社会教育行政	11:20~12:00	

教育政策科学コース

場所: オンライン

日時: 2月12日(木) 14:00~16:50

備考: 教育政策科学コース関係者以外の方で参加を希望される方は、前日の正午までに

コース教務委員(井本: imoto(あつと)tohoku.ac.jp)までメールにてお申し出ください。Zoomの接続リンクをお知らせします。

学籍番号	氏名	題目	時間	場所
C5PD1201	毛塚 勝良	教育長人事に対する地方議会の監視機能—都道府県・政令指定都市を対象とした実証分析—	14:00~14:50	オンライン
C5PD1202	三浦 奈々美	いじめ重大事態への対応をめぐる政治過程—政令指定都市総合教育会議の事例分析—	15:00~15:50	
C4PD1202	東山 楓佳	現代日本の高校進学における塾の効果—学校外教育投資仮説再考—	16:00~16:50	

グローバル共生教育論コース

場所: 801号室 または オンライン

日時: 2月13日(金) 9:00~15:05

備考: 対面とオンラインのハイブリッド形式で実施します。

参加希望の場合は、事前にコース教務委員(松本: dai.matsumoto.c5(あつと)tohoku.ac.jp)までご連絡ください。

学籍番号	氏名	題目	時間	場所
C4PD1302	木村 大輔	The Evolution of School Leadership Research: A Comparative Review of Global and Japanese Trends	9:00~9:35	801室 または オンライン
C3PD1301	大平 佑有子	教師の学習評価実践に影響を与える要因の探究—国内外文献に基づく理論的整理—	9:36~10:11	
C4PD1301	魏 小花	地域課題の見通しが留学生の主体的関与に及ぼす影響—同一授業内で並行実施された二つの地域連携プロジェクトの比較分析—	13:15~13:50	
C4PD1303	小森谷 仁子	多文化共生を支える地域住民の包摂性—言語管理理論に基づく「やさしい日本語」への言語意識の検討—	13:51~14:26	
C4PD1304	孫 然	外国人介護労働者の日本社会適応実態に関する研究—適応と定着の影響要因に着目して—	14:27~15:02	
C4PD1305	中島 佳那子	Filling the Gaps: The Role of Japanese Language Schools in Connecting International Students to Japanese Universities	10:12~10:47	
C4PD1306	フォーール 梓	大学の目的論に関する分析枠組みの理論化—学生参画の理論を手がかりとして—	11:00~11:35	
C4PD1307	八木 美華	成人音楽学習における体験のオーナーシップ形成過程—昔遊びワークショップを事例として—	11:30~12:11	

教育情報アセスメントコース(教育評価測定論)

場所: 203号室

日時: 2月13日(金) 11:00~12:00

学籍番号	氏名	題目	時間	場所
C4PD1402	久保田 朋実	学校現場の多職種協働における合意形成法の構築— Ordinal Priority Approachを用いて—	11:00~12:00	203教室

教育情報アセスメントコース(教育情報デザイン論・教育情報応用論)

場所: オンラインで下記期間発表動画を配信

日時: 2月9日(月)14:00頃 ~ 2月17日(火)16:00頃

備考: 視聴希望者は、佐藤克美までメールで連絡ください。視聴用のURLをお知らせいたします。

学籍番号	氏名	題目	時間	場所
C3PD1401	紺野 莉沙	通常の小・中学校に在籍する人工内耳装用児の学校生活支援のための連携について—保護者を対象とした質問紙調査から—	2/9(月) 14:00頃 ~ 2/17(火) 16:00頃	オンデマンド 配信
C4PD1404	半澤 彰子	特別支援学校における「個別の教育支援計画」の活用に関する研究—知的障害・発達障害のある子どもをめぐる連携事例を通して—		
C5PD1402	鈴木 宏昭	Nature of Scienceの内容と意義		
B8PD1404	金子 祐二	視野狭窄当事者の主観的視覚体験の外在化に向けた 静的・動的シミュレーション手法の検討		
B8PD1406	古山 貴仁	在外教育施設における特別支援教育の動向と課題		
C2PD1401	泉田 さとみ	自閉スペクトラム症者の成人期における日常生活場面の 経験内容の質と首尾一貫感覚との関連		
C4PD1403	永野 拓矢	「3要素・3観点」とアドミッション・ポリシーとの関連性の検討		
C5PD1402	鈴木 宏昭	米国の科学カリキュラムにおけるNature of Scienceの内容構成		

教育心理学コース

場所: オンライン

日時: 2月12日(木) 10:00~10:30

備考: クラスコード xgdx5es

学籍番号	氏名	題目	時間	場所
C5PD1501	Wang Rundong	Understanding Explicit and Implicit Attitudes toward Autism—The Influence of Values, Knowledge, and Attributions—	10:00~10:30	オンライン

臨床心理学コース

場所: オンライン(<https://meet.google.com/wed-ztnp-nxq>)

日時: 2月10日(火) 9:00~12:50

学籍番号	氏名	題目	時間	場所
C5PD1601	亀岡 晃佑	抑うつに対する森田療法の実証的研究—思考抑制に着目して—	9:00~9:30	オンライン
C5PD1602	小林 冨	勤務中の休憩体験尺度の開発—信頼性・妥当性の検証—	9:30~10:00	
C5PD1604	田中 悠登	二重拘束的体験が比喩表現の解釈に与える影響	10:10~10:40	
C5PD1605	平塚 健太	脳卒中者に対する短下肢装具適応における理学療法士意思決定—困難さおよびコミュニケーションに着目した探索的研究—	10:40~11:10	
C4PD1601	新田 史暁	コントロール感の向上がレジリエンスに与える効果の検証 —解決志向アプローチによる検討—	11:20~11:50	
C4PD1602	宮川 紫苑	就寝時刻の先延ばしに対する低強度・高頻度介入プログラムの効果—パイロット研究—	11:50~12:20	
C4PD1603	武蔵 諒祐	不登校経験者における「社会的自立」の構造と関連要因—「社会的自立」尺度の妥当性検証および潜在プロファイル分析—	12:20~12:50	